

## 「研究提案書」記入上の注意

- ◆ 所定様式を用いて、氏名欄に捺印の上、**正本2部**ご提出ください。
- ◆ 記入の際には、本事業のスキームおよび募集要項を十分にご理解いただいた上で、以下の点にご留意ください。不備がある場合は訂正をお願いすることがあります。
- ◆ 提出された書類は原則として返却いたしません。
- ◆ 各項目の指定字数を目安に、総数は20枚以内とし、冗長にならないようご注意ください。
- ◆ 応募は提案者一名につき一課題までとします。複数名の連名による提案は認められません。
- ◆ 研究の説明において必要な図表等は適宜挿入いただいて結構です。
- ◆ 提案書送付の際には、封筒に「提案書在中」と朱書きしてください。

### 研究提案書表紙

- ・ 「研究課題」は20字以内で、簡潔に示すこと。
- ・ 該当する「研究分野」を○で囲むこと。(複数選択可)
- ・ 「フリガナ・氏名」、「生年月日」、「勤務先」の欄を全て記入のうえ、氏名欄に押印すること。

### 「1. 研究内容」

#### (1) 要旨

本事業及びKISTEC研究事業の6年間の研究概要((2)～(5)の要約)について、400字以内で記入すること。

#### (2) 目的

研究の目的を、社会的及び産業的な研究背景からわかるように記入すること。提案者がこれまで取り組んだ従来の研究経過及び基礎となる研究成果にも触れること。400～800字程度。

#### (3) 目標

2年後の本事業終了時点、及び6年後の研究事業終了時点の目標と実現性を記入すること。(具体的な目標については「2. 計画」欄に記入すること。)300～600字程度。

#### (4) 研究の特徴・方法

どのような特徴をもった研究を進めるかについて、従来・類似技術と比較した本研究の新規性、独創性、革新性または優位性などを記入すること。また、今回の提案と提案者が取り組む他の研究との差異についても記入すること。400～800字程度。

#### (5) 地域への効果

本研究の成果が地域の経済的価値(新産業・新事業)の創出や地域の社会的価値(クオリティー・オブ・ライフの向上等)の創出に繋がるストーリーを知的財産の形成、新技術の創生、重要課題の解決等、具体的な例を示してわかりやすく記入すること。400～800字程度。

### 「2. 計画」

#### (1) 研究計画

本事業2年間の研究計画及びKISTEC研究事業4年間の研究計画について、研究項目ごとに具体的内容、研究方法を記入すること。800～1200字程度。計画表にて研究項目ごとの実施期間、目標到達時期を矢印で示すこと。

#### (2) 戦略的研究シーズ育成事業の到達目標

「1. (3) 目標」において記載した本事業終了時の目標を可能な限り定量的数値を用いて具体的に記入すること。400～800字程度。

(3) 研究事業の到達目標・成果展開の見通し

研究事業(4年間)終了時の到達目標、実用化に必要な課題、実用化のシナリオを記入すること。  
400~800字程度。

「3. 研究体制」

(1) 研究実施場所

研究実施場所とその所在地を記入すること。

(2) 研究体制

予定している研究員について表に記入すること。氏名については、現時点で実名を挙げるができない場合は、「A」「B」…と記入すること。

「4. 研究経費」

本事業の研究期間(2年)を通じて必要と思われる研究経費を、年度ごとに、研究費、間接経費、研究員受入料の項目で、概算額を千円単位で記入すること。

間接経費は研究費の15%を上限、KISTEC専任研究員の人件費は7,000千円とし、予算額の合計は各年度13,000千円、2年間で26,000千円とする。

「5. 提案者の略歴、学位、受賞等」

略歴、受賞歴、学位等を大学卒業以降について箇条書きで記入すること。

「6. 提案者の研究業績」

本研究に関連する論文、特許等について、提案者の最近5年間の研究業績を記入すること。更に、その中で特に主要な論文・特許等(5件以内)を選び、その別刷りを2部ずつ添付すること。

※本事業では、地域産業への貢献を目的とした成果の技術移転等をおこなうため、事業の研究や運営、技術移転に支障がないよう、既存の知的財産権についてKISTECに再実施権等を許諾していただく場合があります。その場合、審査委員会(二次選考以降)にて確認させていただきます。

「7. 他機関からの研究費助成等」

本研究に関連して、現在受けている、または受けることが内定している研究助成、受託研究、研究プロジェクト等について、名称、期間、機関名、助成額を列挙し、本研究との関連、それらから受ける時間的な制約、研究上の制約について示すこと。

「8. 本研究に関連する国内外の他の研究機関における研究状況」

本研究に関連して、他の研究機関で進められている研究の状況を客観的に記入すること。

以上